2021 フジパン CUP　第 20 回北信越 U-12 サッカー選手権大会

＜大会実施要項＞

■趣　　旨　一般社団法人北信越サッカー協会は、日本（北信越）の将来を担う子どもたちのサッカーへの興味関心を深め、技術の向上と健全な心身の育成・発達を図ることを目的に開催する。この大会は、子どもたちがサッカーを通じて心身を鍛え、フェアプレーの原点である、リスペクト「大切に思うこと」の精神を養い、正しく強くそして創造力豊かな人間の育成を目指すものである。

■大 会 名 称　2021 フジパン CUP　第 20 回北信越 U-12 サッカー選手権大会

■主　　催　一般社団法人北信越サッカー協会

■主　　管　一般社団法人新潟県サッカー協会

■後　　援　北日本放送

■特 別 協 賛　フジパングループ

■協　　賛　モルテン

■協　　力　テレビ新潟放送網 ・ テレビ信州 ・ 福井放送 ・ テレビ金沢

■期　　日　2021 年 11 月 20 日（土）・ 21 日（日）

■会　　場　新潟聖籠スポーツセンターアルビレッジ
〒957-0101　新潟県北蒲原郡聖籠町東港 5-1923-12

■参 加 資 格
(1) 「参加チーム」は、2021 年度の（公財）日本サッカー協会（以下、「本協会」）第 4 種に加盟登録したチーム（以下、「加盟チーム」）であること。（準加盟チームを含む）
(2) 上記「参加チーム」の構成は、単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は年間を通じて継続的に活動していること。
(3) 「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手で「本協会」発行の電子選手証または電子選手証の写し（写真が貼付または登録されたもの）を有し、かつ、「北信越各県協会」に個人登録した 2009 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。

(4) 「参加チーム」及び「参加選手」は、JFA 第 45 回全日本 U-12 サッカー選手権大会北信越各県大会で優勝、準優勝、第 3 位、第 4 位もしくは、それに準じた北信越各県第 4 種委員会が認めたチーム・選手であること。

(5) 引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。また、ベンチ入りするチーム役員の内 1 名以上が本協会公認指導者ライセンス（D 級コーチライセンス以上）を有し、かつ、「本協会」発行の電子公認指導者ライセンス証または電子公認指導者ライセンス証の写し（写真が貼付または登録されたもの）を携行していること。

(6) 「参加選手」は健康であり、かつ、保護者の同意を得、スポーツ傷害保険に加入していること。

■参 加 チ ー ム　北信越各県から各 3 チームと、開催県枠として新潟県より 1 チームの合計 16 チーム。

■大 会 形 式　16 チームによるノックアウト方式で行い、優勝以下第 16 位までを決定する。

■組 み 合 わ せ　一般社団法人北信越サッカー協会第 4 種委員会の抽選により決定する。

■競 技 規 則　大会実施年度の本協会「サッカー競技規則」および「8 人制サッカー競技規則」による。

■競 技 会 規 定　以下の項目については本大会の規定を定める。

(1) 競技のフィールド：フィールドの表面は、天然芝または人工芝とし、サイズは以下のとおりとする。
フィールドの大きさ：長さ（タッチライン）68m×幅（ゴールライン）50m
ペナルティーエリア：12m ・ ペナルティーマーク：8m ・ ペナルティーアーク半径：7m
ゴールエリア：4m ・ センターサークル半径：7m

(2) ボール：試合球はモルテン社製「ヴァンタッジオ 5000 キッズ（F4A5000・4 号球）」とする。

(3) 競技者の数：8 名
① 8 名に満たない場合は試合を行わず、得点を 0 対 3 として敗戦したもとみす。
② 試合中に怪我等による人数不足により 8 名に満たなくなった場合には、そのまま続行する。ただし、6 名に満たなくなった時点で没収試合とする。
③ チームの競技者のうち 1 人はゴールキーパーとする。
④ 没収時点で得点差が 3 点以上ある場合は、その「スコア」を採用する。

(4) 交代要員の数：12 名以下

(5) 交代を行うことのできる数：制限なし。交代して退いた競技者は、再び出場することができる。

(6) ベンチ入りするチーム役員の数：2 名以上 3 名以下とする。
① これに反した場合には、チーム役員に対し大会規律委員会より懲罰を科す。
② ベンチ入りする指導者（監督・コーチ等）の内、1 名以上が本協会公認指導者ライセンス（D 級コーチライセンス以上）を有すること。

(7) 審判員：1 人の主審と補助審判が指名される。

(8) テクニカルエリア：設置する。

(9) 試合時間：40 分（前後半各 20 分）とする。

① ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）：原則 7 分間。

② 規定の試合時間内に勝敗が決しない場合

決勝戦まで：ペナルティキック方式により勝利チームを決定する。

決　勝　戦：10 分間(前後半各 5 分)の延長戦を行い、なおも決しない場合は、ペナルティキック方式により勝利チームを決定する。

③ 延長戦に入る前のインターバル：原則 5 分間。

④ ペナルティキック方式に入る前のインターバル：原則 3 分間。

⑤ 決勝戦においては、アディショナルタイムの表示を行う。

⑥ 新型コロナウイルス感染症対策として、前後半の中間時間に、それぞれ 1 分間の飲水タイムを設ける。なお、空費した時間は、アディショナルタイムとして扱う。

(10) 交代の手続き

① 交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。ただし、交代して退くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点からフィールドの外に出なければならない。

② 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。

③ 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。

④ 交代は、主審、補助審判の承認を得る必要はない。

⑤ ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。

⑥ 交代で退く競技者が負傷している場合は主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。

(11) 負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大 2 名がピッチへの入場を許可される。

■競技者の用具

ユニフォーム

(1) 本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

(2) 本競技会に登録した正・副 2 組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。

(3) 正・副の 2 色については明確に異なる色とする。

(4) 審判員は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

(5) 前項の場合、審判員は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

(6) ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。

(7) アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

(8) アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

(9) J クラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ（J リーグ）のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。ユニフォームへの広告表示については本号(14)に準じる。

(10) ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユ ニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること。（FP・GK 用共）本協会に登録されたものを原則とする。

(11) シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。

(12) 選手番号については、参加選手ごとに大会に登録されたものを使用する。

(13) ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。

(14) ユニフォームへの広告表示については、日本サッカー協会本協会第 4 種大会部会が別途定める規定に基づくものでなければならず、2021 年 11 月 10 日（水）までに本協会に承認された場合にのみ認められる。

※ 本協会ユニフォーム規程第 10 条において適用除外を受けた日本プロサッカーリーグ（ Jリーグ）に所属するクラブの下部組織のチームは、当該クラブのトップチームと同一のユニフォーム広告を掲示することが認められる。但し、アルコール等、未成年チームにふさわしくない広告については除外すること。

(15) 正・副のユニフォームの 4 色と区別できる色のビブス 2 色を準備すること。

※ 別大会名ロゴが記載されたものは使用できない。

(16) 取替え式ポイントのスパイクの着用は禁止する。

■審　　判

(1) 一般社団法人新潟県サッカー協会審判委員会からの派遣審判員とする。

(2) 補助審判は、チーム帯同審判員とする。

(3) 主審 1 名（3 級以上が望ましい）と補助審判 1 名により行う。

(4) 審判員は、正装で行うこと。（審判証・審判手帳を持参すること。）

(5) 主審は試合開始 60 分前の簡易マッチミィーティングに参加し、試合に用いるユニフォームの決定を行うこと。

(6) 審判員（ユース審判員含む）と、その判定に対して「リスペクト」する。

■懲　　罰

(1) 本大会の選手等の懲罰の決定については（公財）日本サッカー協会の懲罰規程に基づき、（一社）北信越サッカー協会規律裁定委員会が協議し、その処分を決定する。

(2) 本大会中に 2 度の警告を受けた競技者は、次の 1 試合に出場できない。

(3) 各会場には原則として、マッチコミッショナー・ウエルフエアオフィサーを配置する。

(4) 雪・雷・台風等の自然災害時においては、可能な限り、限られた範囲で最大限大会を実施する。実施不可能と判断された場合は大会本部と競技関係者において対応を決定する。対応策がない場合は抽選で決定する。

■表　　彰　優勝、準優勝、第 3 位、第 4 位チームを表彰する。

■代表者会議　日時：11 月 20 日（土）10：00～（受付 9：30～）

■開　会　式　　日時：11 月 20 日（土）10：30～

■閉　会　式　　日時：11 月 21 日（日）15：00～

■昼　　食　　大会期間中の昼食を新潟県サッカー協会が斡旋します。700 円／個、お茶付き（税込）別紙書式【③弁当注文書】にて希望チームは注文してください。

※ 注文後の数量変更は 11 月 16 日（火）までとし、大会事務局へ申し込みのこと。

■宿　　泊　　新型コロナウイルス感染症対策のため、今年度は斡旋を行いません。

宿泊を希望されるチームは各チームで宿泊手配をお願いします。

■そ　の　他

(1) 参加チームは、11 月 21 日（日）の閉会式まで残っていただく予定です。

(2) ウォーミングアップは指定の場所で行ってください。

(3) 試合中の傷害事故については参加チームで責任を負って下さい。

(4) ピッチ内での飲物は、水のみとします。（スポーツ飲料、お茶は禁止）

(5) ピッチ内は禁煙です。喫煙は決められた場所でお願いします。

(6) ゴミは各チームが責任を持って、持ち帰ってください。

（斡旋で注文いただいた弁当殻は回収しますので、指定の時間までに指定場所にお持ちください）

(7) バス、乗用車は指定駐車場利用とします。

■新型コロナウイルス感染症対策

(1) 感染防止は、文部科学省、スポーツ庁、JFA、開催権 FA が定めるガイドラインを遵守すること。

(2) 参加チームの関係者及び応援保護者の観戦については、主催者の指示に従い、チームごとに責を持って対応すること。

(3) 参加チームでの感染や、開催県はじめ北信越各県での感染状況によっては、大会を中止する場合もある。

(4) 状況によっては、無観客試合や大会 14 日前からの体調管理・行動履歴シートを記録し、提出を義務付けることもある。

■参加申込み　　以下をもって参加申込とします。

11 月 7 日（日）までに①～⑥を大会事務局宛に

11 月 15 日（月）までに⑦を指定口座に振込んで下さい。

① 大会参加確認書　② 選手エントリー表　③ 弁当注文書チーム　④ KNB アンケート

⑤ 集合写真　⑥ FP・GK の正／副のユニフォーム写真（シャツ、ショーツ及びソックス）

⑦ 参加料

■提　出　先　参加申込み提出先は以下とする。

①～⑥ ・・・ 一般社団法人新潟県サッカー協会第４種委員長（内山 和彦）及び
北日本放送株式会社（荒瀬 洋太）

■参　加　料　10,000 円

◆ 振込先 銀行名：「北陸銀行」
◆ 店名：滑川（なめりかわ）支店　　店番：126
◆ 普通預金：6056779
◆ 口座名義：一般社団法人北信越サッカー協会　　シャ）ホクシンエツサッカーキョウカイ
◆ 大会コード番号：「G0701」

※ 振込の際は、大会コード番号・チーム名（略称可）振込者名を必ず明記の上、振込下さい。

■大会事務局　一般社団法人新潟県サッカー協会
連　絡　先　第４種委員長　内山 和彦
E-mail： chi-1849@iris.ocn.ne.jp
携　帯： 090-1507-6748

北日本放送株式会社
業務推進局 事業部　荒瀬 洋太
E-mail： arase@knb.ne.jp
携帯： 080-8696-3965

■問い合わせ先　一般社団法人新潟県サッカー協会
第４種委員長　内山 和彦（うちやま かずひこ）
E-mail： chi-1849@iris.ocn.ne.jp
携　帯： 090-1507-6748

一般社団法人北信越サッカー協会
第４種委員長　甲斐 秀治（かい しゅうじ）
E-mail： 1325kai@gmail.com
携　帯： 090-2122-7612